



## 平成 20 年 11 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 4 月 17 日

上場会社名 アルテック株式会社

上場取引所

東証第一部

コード番号 9972

URL <http://www.altech.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加畑 洋

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 星野 幸広

TEL (03) 5363 - 0922

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 20 年 11 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 12 月 1 日～平成 20 年 2 月 29 日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年11月期第1四半期	5,048	△18.9	△338	—	△371	—	△536	—
19年11月期第1四半期	6,229	△0.4	△203	—	△247	—	△152	—
19年11月期	29,425	△19.5	971	—	847	—	3,240	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年11月期第1四半期	△28	11	—	—
19年11月期第1四半期	△14	82	—	—
19年11月期	191	47	164	18

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円	銭	
20年11月期第1四半期	23,915	—	10,690	—	44.4	555	40	
19年11月期第1四半期	27,231	—	4,511	—	16.3	430	91	
19年11月期	25,713	—	11,215	—	43.3	582	76	

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年11月期第1四半期	△1,404	—	△247	—	△294	—	4,809	—
19年11月期第1四半期	1,011	—	412	—	△645	—	3,589	—
19年11月期	1,234	—	8,939	—	△6,252	—	6,749	—

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
(基準日)	円	銭	円
19年11月期	—	6 00	6 00
20年11月期(予想)	—	6 00	6 00

### 3. 平成 20 年 11 月期の連結業績予想 (平成 19 年 12 月 1 日～平成 20 年 11 月 30 日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	12,000	△10.9	50	—	50	—	△490	—	△25	66
通期	30,000	2.0	1,300	33.8	1,200	41.5	200	△93.8	10	48

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
  - (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
  - (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
- 〔(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

**※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項**

本資料の業績予想に関する事項につきましては、平成 20 年 4 月 16 日公表の「特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、サブプライムローン問題による米国金融市場の混乱を発端に世界経済の減速が懸念され、原油・原材料価格の一段の上昇、急激な円高の進行等により、拡大を続けた設備投資に抑制の動きが見られるなど、景気の先行きに不透明感の強い状況となりました。

このような市場環境の中で、当社グループでは再建計画の2年目がスタートし、当社の革新的企業風土を維持・強化し、持続的に企業価値を向上させるべく、営業力の一層の強化と経営効率の改善による収益基盤の強化に取り組んでおります。

当第1四半期における連結売上高は5,048百万円（前年同期比18.9%減）、連結営業損益は338百万円の損失（前年同期は203百万円の損失）、連結経常損益は371百万円の損失（前年同期は247百万円の損失）、連結四半期純損益は536百万円の損失（前年同期は152百万円の損失）となりました。

なお、当社グループにおいては、得意先の予算確定時期の関係で毎年2月から6月にかけて受注が多くなる傾向があり、主力商品である輸入機械の多くが6ヵ月前後の納期であるため売上が第4四半期に集中、増加する傾向にあります。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## ①財政状態（連結）の変動状況

当第1四半期末の連結貸借対照表における総資産額は、23,915百万円と、前連結会計年度末比で、7.0%、1,798百万円減少いたしました。これは主に、法人税等の支払による現金及び預金の減少等により流動資産が2,244百万円減少したことによるものであります。

負債は、13,225百万円と、前連結会計年度末比で8.8%、1,273百万円減少いたしました。これは主に、前受金の増加があったものの、支払手形及び買掛金の減少並びに未払法人税等の減少により流動負債が、1,384百万円減少したことによるものであります。

純資産は、10,690百万円と、前連結会計年度末比で4.7%、524百万円減少いたしました。

## ②連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期のキャッシュ・フローは、全体では1,939百万円の減少となり、当第1四半期の現金及び現金同等物の残高は4,809百万円（前連結会計年度末比28.7%減）となりました。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に法人税等の支払により△1,404百万円（前年同期は1,011百万円）となりました。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入284百万円があるものの、中国及びインドネシアにおけるペットボトル関連事業の生産設備等の取得による支出506百万円により△247百万円（前年同期は412百万円）となりました。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増加額32百万円、新規の長期借入れによる収入50百万円があるものの、長期借入金の返済による支出205百万円、新株予約権付社債の償還による支出73百万円等により、△294百万円（前年同期は△645百万円）となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績は概ね計画どおりに推移しておりましたが、下記4.その他(3)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更」に記載した通り、当第1四半期より当社において「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会平成19年4月13日 監査・保証実務委員会報告第42号)を適用し、役員退職慰労引当金繰入額として過年度発生額を特別損失として新たに業績に織込んだ結果、中間純利益及び当期純利益は当初の業績予想と比べてそれぞれ500百万円減少する見通しであります。

なお、今般引当計上した金額は、会計処理の方法の変更により計上したものであります。今後、取締役会にて支給額、時期等について慎重に検討する予定であり、その結果、引当金計上額を変更することとなった場合は、速やかに、その旨を開示する予定であります。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当ありません。

#### (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

引当金の計上基準等、影響額が僅少なものについては、一部簡便的な方法を採用しております。

#### (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

##### 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えて、役員退職慰労金規定に基づく連結会計期間末要支給額を計上しております。

##### (会計方針の変更)

従来、役員退職慰労金は支出時の費用として処理しておりましたが、当連結会計期間より、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会平成19年4月13日 監査・保証実務委員会報告第42号)を適用し、内規に基づく連結会計期間末要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更しております。

この変更は、役員在任期間にわたり費用配分することにより、期間損益の一層の適正化と財務内容の健全化を図ることを目的として行ったものであります。

これにより当第1四半期の営業利益及び経常利益は5百万円減少し、税金等調整前純利益は、495百万円減少しております。

## 5. (要約) 四半期連結財務諸表

## (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	前第1四半期 (平成19年2月28日)		当第1四半期 (平成20年2月29日)		増減額 (△印減)	(参考) 前連結会計年度 (平成19年11月30日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金	3,589,151		4,809,601		1,220,449	6,749,451	
2 受取手形及び売掛金	4,801,788		5,441,989		640,201	7,283,255	
3 たな卸資産	3,318,066		2,860,986		△457,079	1,902,874	
4 前渡金	897,574		1,241,628		344,053	879,567	
5 その他	949,274		663,239		△286,034	446,341	
流動資産合計	13,555,855	49.8	15,017,445	62.8	1,461,590	17,261,490	67.1
II 固定資産							
1 有形固定資産	11,586,964	42.5	6,197,935	25.9	△5,389,028	5,807,718	22.6
2 無形固定資産	53,806	0.2	39,966	0.2	△13,840	38,612	0.2
3 投資その他の資産	2,034,844	7.5	2,660,353	11.1	625,508	2,606,098	10.1
固定資産合計	13,675,615	50.2	8,898,255	37.2	△4,777,360	8,452,428	32.9
資産合計	27,231,471	100.0	23,915,700	100.0	△3,315,770	25,713,918	100.0
(負債の部)							
I 流動負債							
1 支払手形及び買掛金	5,792,067		4,813,371		△978,695	6,195,174	
2 短期借入金	5,009,636		2,234,891		△2,774,744	2,061,736	
3 前受金	2,569,816		2,575,448		5,632	1,569,101	
4 その他	1,579,829		1,345,579		△234,250	2,527,960	
流動負債合計	14,951,349	54.9	10,969,291	45.9	△3,982,058	12,353,972	48.1
II 固定負債							
1 社債	100,000		—		△100,000	—	
2 新株予約権付社債	1,782,000		1,116,000		△666,000	1,191,000	
3 長期借入金	5,794,294		559,650		△5,234,644	855,927	
4 役員退職慰労引当金	—		500,799		500,799	—	
5 その他	92,379		79,322		△13,057	98,003	
固定負債合計	7,768,674	28.5	2,255,772	9.4	△5,512,902	2,144,931	8.3
負債合計	22,720,024	83.4	13,225,063	55.3	△9,494,961	14,498,903	56.4
(純資産の部)							
I 株主資本							
1 資本金	4,023,423	14.8	5,527,829	23.1	1,504,406	5,527,829	21.5
2 資本剰余金	1,288,212	4.7	2,783,821	11.6	1,495,609	2,783,821	10.8
3 利益剰余金	△899,870	△3.3	1,737,698	7.3	2,637,568	2,388,922	9.3
4 自己株式	△222,414	△0.8	△222,506	△0.9	△92	△222,506	△0.9
株主資本合計	4,189,351	15.4	9,826,844	41.1	5,637,492	10,478,067	40.7
II 評価・換算差額等							
1 その他有価証券 評価差額金	6,457	0.0	△54,861	△0.2	△61,318	△36,035	△0.1
2 繰延ヘッジ損益	△12,091	△0.0	△1,779	△0.0	10,311	△1,365	△0.0
3 為替換算調整勘定	250,380	0.9	833,963	3.5	583,582	685,776	2.7
評価・換算差額等合計	244,746	0.9	777,322	3.3	532,576	648,376	2.6
III 少数株主持分	77,348	0.3	86,471	0.3	9,122	88,571	0.3
純資産合計	4,511,446	16.6	10,690,637	44.7	6,179,191	11,215,015	43.6
負債純資産合計	27,231,471	100.0	23,915,700	100.0	△3,315,770	25,713,918	100.0

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前第1四半期 (自 平成18年12月1日 至 平成19年2月28日)		当第1四半期 (自 平成19年12月1日 至 平成20年2月29日)		増減額 (△印減)	(参考) 前連結会計年度 (自 平成18年12月1日 至 平成19年11月30日)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)		金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高	6,229,233	100.0	5,048,872	100.0	△1,180,361	29,425,639	100.0
II 売上原価	5,527,535	88.8	4,442,835	88.0	△1,084,699	24,847,078	84.4
売上総利益	701,698	11.2	606,036	12.0	△95,661	4,578,560	15.6
III 販売費及び一般管理費	905,154	14.5	944,414	18.7	39,259	3,606,893	12.3
営業利益又は 営業損失(△)	△203,456	△3.3	△338,377	△6.7	△134,921	971,667	3.3
IV 営業外収益	120,057	1.9	162,552	3.2	42,494	390,055	1.3
V 営業外費用	163,783	2.6	195,463	3.9	31,679	513,811	1.7
経常利益又は 経常損失(△)	△247,182	△4.0	△371,288	△7.4	△124,106	847,912	2.9
VI 特別利益	178,005	2.9	118,501	2.4	△59,503	3,805,452	12.9
VII 特別損失	1,100	0.0	513,059	10.2	511,959	542,243	1.8
税金等調整前 当期純利益又は 四半期純損失(△)	△70,277	△1.1	△765,846	△15.2	△695,569	4,111,121	14.0
法人税、住民税 及び事業税	42,459	0.6	176,752	3.4	134,293	994,618	3.4
法人税等調整額	60,994	1.0	△403,697	△8.0	△464,691	△111,987	△0.4
少数株主損失	21,157	△0.3	2,234	△0.0	△18,922	11,834	△0.0
当期純利益 又は四半期純損失(△)	△152,573	△2.4	△536,666	△10.6	△384,093	3,240,323	11.0

## (3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前第1四半期 (自 平成18年12月1日 至 平成19年2月28日)	当第1四半期 (自 平成19年12月1日 至 平成20年2月29日)	増減額 (△印減)	(参考) 前連結会計年度 (自 平成18年12月1日 至 平成19年11月30日)
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
<b>I 営業活動による キャッシュ・フロー</b>				
1 税金等調整前当期純利益 又は四半期純損失(△)	△70,277	△765,846	△695,569	4,111,121
2 減価償却費	196,839	173,532	△23,307	868,713
3 有形固定資産売却益	—	—	—	△3,642,766
4 その他	885,270	△811,958	△1,697,229	△102,186
営業活動による キャッシュ・フロー	1,011,832	△1,404,273	△2,416,105	1,234,881
<b>II 投資活動による キャッシュ・フロー</b>				
1 有形固定資産 の取得による支出	△313,472	△506,896	△193,424	△944,815
2 有形固定資産 の売却による収入	597	—	△597	9,128,387
3 投資有価証券 の売却による収入	768,655	284,474	△484,180	768,655
4 その他	△43,458	△24,923	18,534	△12,551
投資活動による キャッシュ・フロー	412,321	△247,345	△659,667	8,939,674
<b>III 財務活動による キャッシュ・フロー</b>				
1 短期借入金の純増減額 (△は純減少額)	△152,500	32,870	185,370	△741,133
2 長期借入れによる収入	338,750	50,000	△288,750	352,250
3 長期借入金 の返済による支出	△856,870	△205,991	650,879	△8,181,406
4 社債の償還による支出	—	—	—	△100,000
5 新株予約権付社債 の償還による支出	—	△73,875	△73,875	△591,000
6 株式の発行による収入	—	—	—	3,000,015
7 配当金の支払額	△1,675	△90,271	△88,595	△2,035
8 その他	26,584	△6,786	△33,371	11,009
財務活動による キャッシュ・フロー	△645,711	△294,053	351,657	△6,252,300
<b>IV 現金及び現金同等物に 係る換算差額</b>	21,274	5,823	△15,450	37,759
<b>V 現金及び現金同等物の 増減額(△は減少額)</b>	799,716	△1,939,849	△2,739,566	3,960,015
<b>VI 現金及び現金同等物の 期首残高</b>	2,789,435	6,749,451	3,960,015	2,789,435
<b>VII 現金及び現金同等物の 期末残高</b>	3,589,151	4,809,601	1,220,449	6,749,451